



〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1315
FAX(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

令和7年度地域でつながる家庭教育応援事業
福島県家庭教育応援企業「活動報告」

医療法人社団茶畠会 相馬中央病院

学習会開催日……令和7年10月9日(木) 10:00~11:00

会場………相馬中央病院・会議室

参加人数………職員6名、相馬総合高等学校の1年生6名 計12名

学習の内容………身近な大人(病院で働く人)の仕事を知ってもらい、自身の生き方や将来を考えていく学びの機会を提供する。



6人の高校生が訪れました！

連携

相馬総合高等学校 「特色ある学び」

『地域と連携した学び』…中高一貫教育や探究活動、ボランティア活動などの交流を通じ、地域とともに学び、協働できる人材を育成しています。（※学校案内より）

『大人インタビュー』の目的 ～高校1年次【教科：産業社会と人間】を通じた特色ある学び～

地元の大人の方々へのインタビューを通じて、就業観や職業観の涵養を図る。また、社会人として必要なマナーを体験的に学び、東日本大震災当時やその後の復興状況について知ることで、地域や他者との関わり方および将来設計を考える機会とする。

【相馬中央病院からの報告】

県立相馬総合高等学校の生徒からの総合的な探求の時間「大人(職業)インタビュー」に協力しました。当院からは看護部長、事務長含む6名が参加し、生徒の皆さんからのインタビューに答える形で、「医療や病院のこと、震災・災害対応に関することなどについて」、話しました。

今回の機会を通じて、生徒の皆さんが医療の現場や地域で働く人々の思いに触れ、自分の将来について改めて考える糸口になれば嬉しく思います。私たちにとっても、生徒の皆さんとお話することで、改めて仕事の意義を感じる有意義な時間となりました。

◎ 職業インタビューの様子から

画像を見せながら説明を行い、東日本大震災時の相馬地方の病院の状況について、話しました。看護師を志望する生徒さんもあり、実際に現場で働く看護師の話を聞くことで、自身の夢をより具体的に考えるきっかけになったのではないかと思います。



◎ 参加した職員の声

まだ進路が決定していない生徒さんが、この「大人インタビュー」をきっかけに、医療の道に興味をもってもらえたなら嬉しく思いました。

第2章第1節 2. 他者と協働して主体的に取り組む学習活動にすること

(3) 力を合わせたり交流したりして協働的に学ぶ

一人でできないことも集団で実現できることは多い。生徒同士で解決できないことも地域の人や専門家などとの交流を通じて学んだことを手掛かりにして解決しようとする。また、地域の人や専門家などとの交流は、生徒の社会参画の意識を目覚めさせる。

～『求められる力を高める 総合的な探究の時間の展開（文部科学省）』から～

